

第5号様式（第7条関係）

会 議 録

会議の名称	令和5年度第1回清須市地域包括ケアシステム推進委員会
開催日時	令和5年7月31日（月）午後2時から午後3時
開催場所	清須市役所南館3階 大会議室
議題	<p>1. 開会</p> <p>2. あいさつ</p> <p>3. 委員紹介</p> <p>4. 役員選出</p> <p>5. 議事</p> <p> 令和5年度地域包括ケアシステム推進委員会の取組について （資料1）</p> <p> 清須市が実施する一般介護予防事業の状況と今後のあり方（資料2）</p> <p> 消費者安全確保地域協議会（資料3）</p> <p>6. その他</p> <p>7. 閉会</p>
会議資料	<p>令和5年度清須市地域包括ケアシステム推進委員会委員名簿</p> <p>清須市地域包括ケアシステム推進委員会設置要綱</p> <p>令和5年度清須市地域包括ケアシステム推進委員会の取組について （資料1）</p> <p>清須市が実施する一般介護予防事業の状況と今後のあり方（資料2）</p> <p>消費者安全確保地域協議会（見守りネットワーク）概要（資料3）</p> <p>高齢者等消費者被害 見守りハンドブックあいち（参考資料）</p>
公開・非公開の別 （非公開の場合はその理由）	公開
傍聴人の数 （公開した場合）	1人
出席委員	加藤（裕）委員（委員長）、小関委員（副委員長）、山内委員、河村委員、櫻井委員、鎌田委員、塚崎委員、山口委員、圓福委員、宮田委員、森川委員、伊藤委員、塚田委員、室田委員、奥山委員
欠席委員	加藤（真）委員
出席者 （オブザーバー）	西名古屋医師会 高木オブザーバー
出席者 事務局	<p>（清須市役所高齢福祉課）</p> <p>加藤健康福祉部長、寺社下課長、石田課長補佐、加藤介護予防係長、鈴木主査、木全主事</p> <p>（清須市役所産業課）</p> <p>梶浦課長</p>

	<p>(清須市社会福祉協議会) 清須市地域包括支援センター 谷川管理者、青山係長 清須市地域包括支援センターさわやか 飛永係長 中川生活支援コーディネーター (清須市消費生活センター) 松永相談員</p>
<p>会議の経過</p>	<p>1. 開会 2. あいさつ 3. 委員紹介 4. 役員選出</p> <p>●事務局 皆様、こんにちは。 ただいまから「令和5年度第1回清須市地域包括ケアシステム推進委員会」を始めさせていただきます。私は、本日の進行役を務めさせていただきます、高齢福祉課長の寺社下です。よろしくお願いいたします。 会議に入る前に、委員の皆様にあらかじめご承知いただく事項として、清須市では附属機関等の会議の公開に関する要綱を定めており、附属機関等の会議及び会議録は原則公開することになっておりますので宜しくお願い致します。 本日の傍聴者は、1名お見えになりますので、宜しくお願い致します。 なお、本日は加藤真弓委員が都合によりご欠席です。 それでは、次第に沿って会議を進めさせていただきます。開会にあたりまして、健康福祉部長の加藤よりご挨拶を申し上げます。</p> <p>●事務局（健康福祉部長） 〔部長あいさつ〕</p> <p>●事務局 ありがとうございました。それでは、着席して進めさせていただきます。 次に第3、委員の紹介についてですが、地域包括ケアシステム推進委員会は、清須市の地域包括ケアシステムを構築することを目的に設置しており、認知症施策・在宅医療・介護連携推進事業・生活支援・介護予防の基盤整備・地域ケア推進会議に関して、毎回、議題を決めて皆様に協議をして頂きます。 医師・歯科医師・薬剤師の先生方をはじめ、学識経験者や住民代表、行政機関、介護事業所などの方にご出席いただいております。 また、オブザーバーとして、西名古屋医師会の高木様に出席して頂いております 委員改選後、1回目の委員会ということで、委員の皆様お一人ずつ順</p>

にご挨拶をしていただきたいと思います。お手元の委員名簿の1番の社会福祉協議会の山内様から時計回りで順にお願いします。

(各委員挨拶)

ありがとうございました。

次に第4の「委員長の選出について」に移らせていただきます。清須市地域包括ケアシステム推進委員会設置要綱第5条第2項で、委員長は委員の互選により選出することになっています。どなたかご推薦いただけますでしょうか。

○河村委員

事務局に一任してはいかがですか。

●事務局

ありがとうございます。

委員から事務局一任のご発言がありましたので、事務局から選出させて頂いて宜しいでしょうか。

(異議なし)

ありがとうございます。事務局案として西名古屋医師会代表ゆたかクリニック院長加藤委員にお願いしたいと考えていますが宜しいでしょうか。委員の皆様が宜しければ、拍手にて賛同をお願い致します。

(拍手)

加藤委員、宜しいでしょうか。

(加藤委員承諾)

それでは、加藤先生には、委員長席にご移動をお願いいたします。委員長よりご挨拶をお願いいたします。

◎加藤委員長

《挨拶》

●事務局

ありがとうございました。

次に副委員長についてですが、設置要綱第5条第2項の規定により副委員長は委員長が指名するとありますので、委員長よりご指名をお願いします。

◎加藤委員長

それでは僭越ではございますが、指名させていただきます。
副委員長は小関委員にお願いします。

●事務局

副委員長席へのご移動をお願いします。

それでは、副委員長よりご挨拶をお願いいたします。

○小関副委員長

《挨拶》

●事務局

ありがとうございました。

これより議事に入りますが、議事進行につきましては、設置要綱第5条第3項の規定により委員長が議長になることになっておりますので、議事進行につきましては、加藤委員長に議長をお願いいたします。よろしくをお願いいたします。

◎加藤委員長

議事進行にあたり、本日の会議録署名委員には、塚崎委員と森川委員を指名させていただきたいと思っておりますので、宜しくお願い致します。

(塚崎委員、森川委員承諾)

それでは、5議事について(1)令和5年度清須市地域包括ケアシステム推進委員会の取組について、(2)清須市が実施する一般介護予防事業の状況と今後のあり方について事務局から説明をお願いいたします。

5. 議事

●事務局

[資料に沿って説明]

令和5年度清須市地域包括ケアシステム推進委員会の取組について
(資料1)

清須市が実施する一般介護予防事業の状況と今後のあり方
(資料2)

◎加藤委員長

ただいまの説明に何か質問・意見があればいただきたいと思っております。

以前介護予防の体操をボランティアとして積極的にやっておられた奥山委員いかがでしょうか。

○奥山委員

春日地区高齢者の健康体操教室を有料で開催していましたが、同曜日同時間帯に無料で参加できるいこまいか教室が開かれたことによって参加者がいこまいか教室に流れ、教室が継続不可能になったことがありました。一部の参加者から残念だ、体が不自由で他に参加できる教室もないという声があり、他に実施している教室との調整、市として良い手立てをしていただきたかったです。

男性参加者についてはどの地区の教室・サロンも少なく、多いのは寿会くらいです。男性は女性のように連れ立って参加するような方はまずいらっしゃいません。また、最近では70を過ぎても仕事をしている方が多く、参加する時間がとれないのではないかと思います。奥様が一緒に行こうと誘っても行かず、自分が病気になってからでないと動かないのかなと思います。我々は病気になる前に動いてはいるのですが、なかなか素直に受け入れられません。

◎加藤委員長

事務局は従来から有る一般の民営・半民営で実施している教室に対して、配慮はされているでしょうか。

●事務局

いこまいか教室を開催することによって教室が継続不可能となったことに対して大変申し訳ありません。地区のご要望や各先生のご都合によって開催時間を決定していますが、配慮が不足していたと思います。今後もみなさんが参加していただきやすい教室とできるよう検討を重ねて参ります。

もう一方、男性の参加者が少ないことは、私どもも課題としています。ICTを利用した介護予防が他の教室に比べ、男性の参加者が割合としては多いため、ここから男性の参加者を増やしていけたらと考えています。委員の皆様も男性参加者を呼び込む案について事務局へご意見をいただきたく存じます。

◎加藤委員長

ありがとうございました。他にご意見ご質問はございますか。

○櫻井委員

ICTを活用した介護予防事業について、スマートフォンが使える方を対象にしているようですが、事業周知はどのように行っていますか。

また、ひとり暮らしの高齢者宅を訪問していると、スマートフォンを使いこなせる高齢者は少ないと感じます。ICT活用事業があること、スマートフォンの利用が勉強になり生活の心配が減るといことのアピール

を考える必要があると思います。

携帯ショップでのスマートフォンの講座が増えると良いと思います。

●事務局

事業周知はLINE・広報にて行っています。スマートフォンを持っていない方や利用していても操作をご存じない方も大勢おり、スマートフォンに抵抗のある方もいると思います。実際に活用していただきやすいような方法をより考え、多くの方が利用できる機会を増やせるように検討していきます。

◎加藤委員長

ICTを活用した介護予防は、家庭で参加できることがメリットだと考えます。ツールを利用できる人に対して、会場まで足を運ばなくても健康推進に取り組めることをどう広報するかが市に課せられた課題だと思います。

他にご意見ご質問はございますか。デイサービス事業所の塚田委員いかがですか。

○塚田委員

デイサービスには、対象者の生活課題に応じて様々なサービスがあります。レスパイトとってご家族の負担を軽減することを兼ねて食事が出るサービスもあれば、運動を専門として半日単位で活動をメインに過ごしていただくサービスもあります。1日でも長くご自宅で過ごしていただけるようサービスを提供しています。

◎加藤委員長

ありがとうございました。

それでは、続いて(3)消費者安全確保地域協議会について 清須市消費生活センター 松永様 説明をお願いします。

●事務局（清須市消費生活センター）

〔資料に沿って説明〕

消費者安全確保地域協議会（見守りネットワーク）概要（資料3）

高齢者等消費者被害 見守りハンドブックあいち（参考資料）

◎加藤委員長

続きまして、事務局から消費者安全確保地域協議会設置についてお願いします。

●事務局（産業課長）

消費生活センターのセンター長を兼務しています。

消費者安全確保地域協議会は、主に配慮を要する消費者の見守りのために活動する協議会です。地域包括ケアシステム推進委員会は、こうした問題を共有する組織、会社、地域のボランティアの皆様がお集まりいただいている委員会であるため、この組織の力添えをいただき、消費者安全確保地域協議会の設置に位置づけていただきたいと思います。位置づけていただけた際は、毎年3回開催される清須市地域包括ケアシステム推進委員会のうち、年1回オブザーバーとして参加する予定です。

また、消費生活センターでは相談受付だけでなく、消費者問題の大切さを伝える出前講座の実績もあるため、ぜひご相談ください。

◎加藤委員長

ただいまの説明に何か質問・意見があればいただきたいと思います。西枇杷島警察署生活安全課の圓福委員は専門の立場から消費者安全確保地域協議会についていかがでしょうか。また、消費者トラブルに関して、現在具体的に問題になっている事例等がありましたら、お話いただける範囲で教えてください。

○圓福委員

警察ではすでに詐欺の関係で金融機関・コンビニ等各機関と連携していますが、消費者安全確保地域協議会を設置することで、素早い注意喚起や他の被害者を出さない取組みを実施できるのであれば、警察として設置して良いと感じました。

また、現在問題になっている消費者トラブルは、消費者問題全般でいうと、特殊詐欺が多発しています。7月末現在、愛知県内では前年度同時期と比較して被害件数が7割増加しています。西枇杷島警察署管内では、手集計の暫定値として16件被害があります。これは、昨年度の同時期より倍増しています。被害を減らすためには、各機関と連携し、啓発・水際対策の強化・犯行グループと電話で話さない対策をする必要があると考えています。

◎加藤委員長

健康な生活のためには健全な財政が必要です。

事務局としては、清須市地域包括ケアシステム推進委員会の分科会の一つとして消費者安全確保地域協議会を設置するのか、別枠で設置し意見徴収として本会議を利用するのか、どうお考えですか。

●事務局（産業課長）

清須市地域包括ケアシステム推進委員会のなかに消費者安全確保地

域協議会を設置し、分科会ではなく年1回オブザーバーとして清須市地域包括ケアシステム推進委員会に参加し、センターの事例を提供することで位置づけしたいと考えています。

◎加藤委員長

他にご意見ご質問はございますか。それでは、この地域包括ケアシステム推進委員会を「消費者安全確保地域協議会」として、位置づけることについて、認めていただいてよろしいでしょうか。

(異議無し)

それでは、今回より当会議を「消費者安全確保地域協議会」として位置づけることといたしますので、よろしくお願ひします。

6 その他になりますが事務局から何かありますか。

6. その他

●事務局

次回2回目の委員会を11月17日に開催を予定しておりますので、都合により欠席される委員様がおられましたら事前に高齢福祉課まで連絡をよろしくお願い致します。

以上でございます。

7. 閉会

◎加藤委員長

それでは、議題も全て終了しましたので、委員の皆さんからの様々なご意見をいただき、ありがとうございました。

今回の議事につきましては、全て終了いたしました。

本日は、円滑な進行にご協力頂きましてありがとうございました。それでは、マイクを事務局にお返しします。

●事務局

本日は、貴重なご意見をありがとうございました。これをもちまして、令和5年度第1回清須市地域包括ケアシステム推進委員会を閉会いたします。ありがとうございました。

会議の結果	会議の経過に示したとおり
-------	--------------

会議の経過を記載して、その相違のないことを証するためにここに署名する。

署名委員 塚崎 啓充

署名委員 森川 三美